

1 学級概要

【学校名】羽村市立羽村第三中学校

【学級名】E組（特別支援学級〔知的障害・固定〕）

【所在地】〒205-0021 東京都羽村市川崎6 9 7-1

TEL 042-555-5131（代表） 042-555-5132（E組直通） FAX 042-555-5042

【校長】木田 兼治 【副校長】原 泰介

【担任】主任教諭 2名 教諭 2名

【講師】国語科 社会科 理科 音楽科 美術科 家庭科

※通常の学級より 英語科

【介助員】3名

【学級数】3学級

【生徒数】19人

	男子	女子	計
1年	6	2	8
2年	0	4	4
3年	5	2	7
計	11	8	19

2 教育目標

（1）学校の教育目標 ～広い視野をもち、創造性豊かな人を目指して～

かしこく 〈自ら考え、進んで学ぶ人になろう〉

やさしく 〈心豊かな、思いやりのある人になろう〉

たくましく 〈心と体を鍛え、前向きに生きる人になろう〉

（2）学級の教育目標 ～生徒一人一人の自己の実現を目指して～

・良く見、良く聞き、良く考え、意見を言える人になろう。

・人の気持ちを考え、思い合いをもち、協調性をもって行動できる人になろう。

・目標に向かって努力し、困難に立ち向かい、自身の将来について考えられる人になろう。

（3）学校、学級の教育目標を達成するための基本方針

○生徒同士が互いの個性を尊重し、相互に学び合いながら、人権尊重の精神を育むとともに思いやりの心や社会生活の基本的なルールを身に付け、社会貢献の精神も育み、一人一人が自立に向けて成長するように配慮する。

○多様な教育的ニーズに配慮しながら、生徒一人一人が抱える課題や背景などをふまえた指導を行う。

○1人1台端末などのICT機器を活用して個に応じた指導を行い、基礎的な学力の確実な定着を目指した適切な学習指導を行う。

○学習意欲の向上、個性と創造力の伸長、社会生活への適応を目指して個別指導計画を活用する。また、それに基づく指導と評価を行い、さらに医療機関等地域の様々な機関との連携を深めるため、個別の教育支援計画を活用する。

○ユニバーサルデザインの考え方に基づく教育実践を行い、個別最適化を目指した支援を行うことで、一人一人が「分かる」授業を展開する。

○学校行事を通じて、多様な他者と関わり共に学び合うことで、豊かな人間性の育成や社会性を育むことができるようにする。

（4）特色ある教育活動

・個々の状況に応じた適切な支援を行うため、生徒の実態を把握し、保護者との綿密な話し合いの上で個別指導計画を作成する。

・羽村市の特別支援教育を担う専門機関であるという自覚のもと、小中一貫教育の実施とともに、個別の教育支援計画を活用し、医療機関をはじめとした関係各機関との連携を深める。

・生徒が楽しく安全に通える学級を作るために、日課帳や学級通信を通して、学校と家庭での様子について連絡を密にし、保護者との連携を図る。

・将来の社会参加の基礎を育成するため、3年間を通して職場体験学習を実施し、働くことについて関心・意欲を高める。

・生徒の自主性や社会性を育成するため、多摩地区特別支援教育研究会などが主催するスポーツ大会、発表会、交流会などの行事に積極的に参加し、他地域の中学校特別支援学級との交流を深める。

3 主な年間行事

1学期 始業式、入学式、保護者会、身体計測、教育面談、3年修学旅行、体育大会、1学期定期考査、多摩特研球技大会、体験入級、終業式

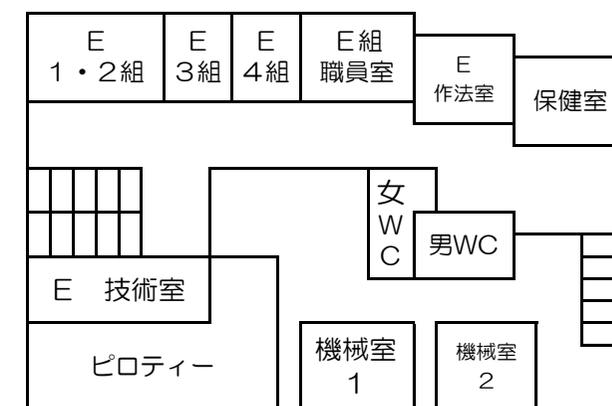
2学期 始業式、1年校外学習、合唱コンクール、E組校外学習、2学期定期考査、職場体験（全員）、カレンダー配り、職場体験発表会、終業式

3学期 始業式、2年校外学習、1年スキー教室、多摩特研劇と音楽の会、学年末定期考査、3年生を送る会、保護者会、卒業式、修了式

4 時間割

	月	火	水	木	金
	くすのきタイム（朝読書の時間）				
1	保体	家庭	保体	家庭	社会
2	技術	技術 英語	国語	国語	保体
3	国語	英語 技術	美術	数学	理科 英語
4	数学	社会	美術	道徳	英語 理科
5	総合	音楽	数学	音楽	作業
6	生単	生単		生単	学活

5 教室配置



6 校歌

作詞 並木 米一
作曲 児玉 洋子

- 1 白垂（はくあ）かがやく 学び舎は
真理（まこと）求めて たゆみなく
胸を張る丘 明るき窓に
武相（ぶそう）の山の 励ましようけて
羽ばたく羽村 羽村三中
- 2 歴史ゆたかに かおる郷（さと）
伸びゆく文化 ふみしめて
鍛えきたえる 心と力
まなざし高く 希望にもえて
羽ばたく羽村 羽村三中
- 3 武蔵野の空 さわやかに
飛ぶ若鳥の 羽光る
校章胸に 学びの友の
友情厚く あひるる丘よ
羽ばたく羽村 羽村三中

7 校章



【校章の由来】

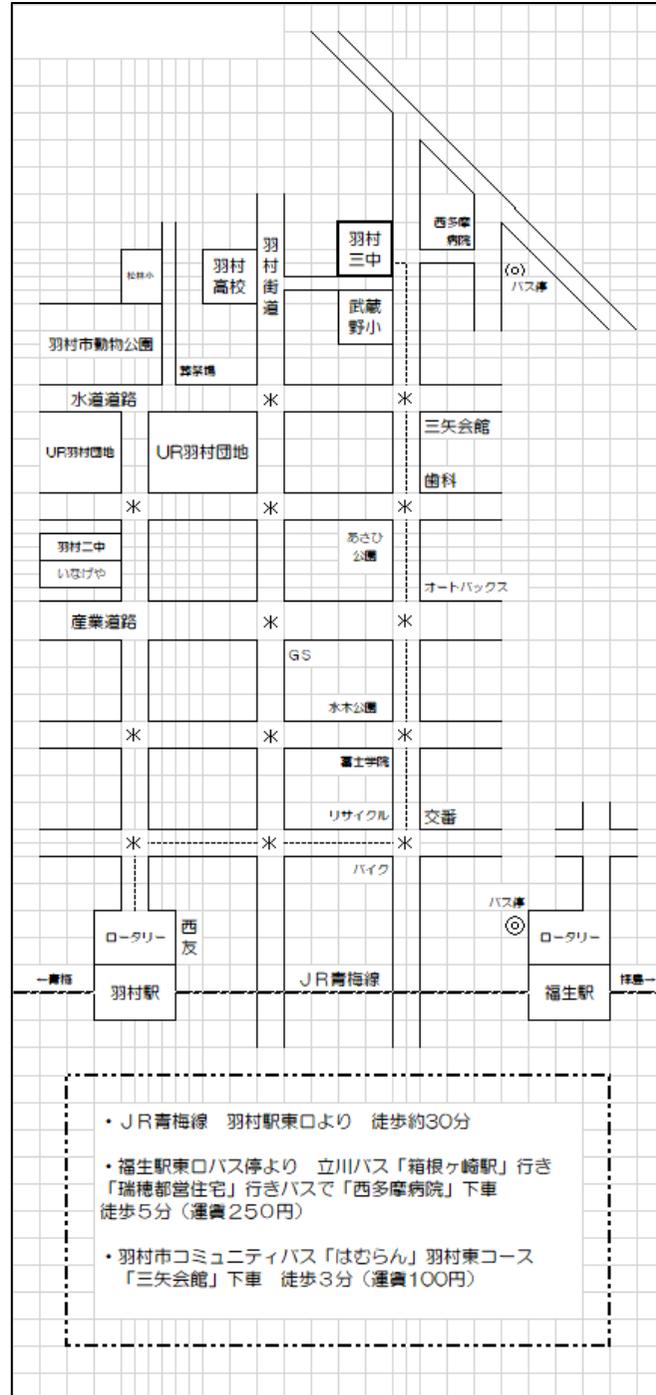
羽村市の「羽」にちなみ、若鳥の雄々しく羽ばたく姿をデザイン化したものです。

若鳥の羽を三方に広げるデザインは、未来を担う生徒諸君に、躍動する全世界に広く目を向けて羽ばたいてほしいとの願いをこめて、生徒の自ら学ぶ姿をデザイン化したものです。

「羽」に学習の「習」の意味を採りこみ、「ひな鳥」を意味する白い羽は、ひな鳥のように自ら羽ばたきを繰り返し、立派に自立してほしいとの願いを重ねたものです。

（昭和57年4月1日制定）

8 案内図



令和7年度

羽村市立羽村第三中学校E組

学級要覧

羽村市立羽村第三中学校

特別支援学級